

第 41 回奨学生研修会

豊かな自然と世界遺産を歩こう！ ～日光・鬼怒川温泉～

実施報告書

日光山内にて
奨学生 26 名



企 画 : (財) 共立国際交流奨学財団
請負実施 : (株) 京王観光
開催日時 : 2008/5/31～6/2 (2泊3日)
開催地 : 栃木県 日光・鬼怒川温泉



日程表

月日	時間	日程
5/31 (土)	12:00 12:30 14:28 15:00 18:00	東武浅草駅2階改札前集合 浅草駅出発(東武鉄道 スペースシア) 鬼怒川温泉駅着 ホテル着後、自己紹介タイム、自由 全員で夕食、交流会 宿泊場所: 鬼怒川温泉ホテルサンシャイン鬼怒川  
6/1 (日)	7:00 7:45 9:30 12:00 14:00 15:00 17:00 18:30	朝食 ホテル出発 戦場ヶ原自然研究路ハイキング 中禅寺湖見学 昼食 日光輪王寺・東照宮見学 グループごとに自由行動 バスに集合⇒ホテル移動 全員で夕食 宿泊場所: 日光ホテル高照       
6/2 (月)	7:00 8:00 9:30	朝食 課題・グループ対抗 日光に関するクイズ ホテルにて解散  



参加者

奨学生07'（12名）/奨学生★08'（14名）

グループ	名前	フリガナ	性別	国籍	学校名
1	左 帥★	サ スイ	男	中国	長崎総合科学大学
	Nguyen Thi Diem	グエン チ ディエム	女	ベトナム	アクト情報スポーツ 保育専門学校
	白 孝東	ハク コウトウ	男	中国	静岡工科自動車大学校
	姜 東求★	カン ドング	男	韓国	熊本大学 大学院
	金 京珍★	キム キョンジン	女	韓国	文化服装学院
2	解 明明	カイ メイメイ	女	中国	東京大学
	李 誠鎬★	イ ソンホ	男	韓国	名古屋工業大学 大学院
	鄭 永輝	ヅォ ヨンフィ	男	中国	室蘭工業大学 大学院
	金 知賢★	キム チヒョン	女	韓国	昭和女子大学
3	比拉里 艾山	ビラリ ハサン	男	中国	東京医科歯科大学 大学院
	楊 佳英	ヤン ガヨン	女	韓国	文化服装学院
	李 磊★	リ ライ	男	中国	文教大学 大学院
	KUMARAGE DON CHAMILA CHATHURAN JEEWANTHA SILVA★	クマラゲドン チャミラ チャ ラン ジャーワンタ シルワ	男	スリランカ	芝浦工業大学 大学院
	奇 知暎★	ギ ジョン	女	韓国	東京外語専門学校
4	SANTHOS ARIOWIBOWO	サントス アリオ ウィボワ	男	インドネシア	群馬大学 大学院
	李 雄載	イ ウンジェ	男	韓国	慶応義塾大学
	金 海蘭★	キン カイラン	女	中国	東京農工大学 大学院
	林 燕★	リン エン	女	中国	アクト情報スポーツ 保育専門学校
	三橋 寛	ミツハシ サトル	男	日本	(財)共立財団 事務局長
5	楊 帆	ヨウ ハン	男	中国	琉球大学 大学院
	沈 智賢	シム ジヒョン	女	韓国	東京ビジュアルアーツ
	楊 術★	ヨウ ジュツ	男	中国	鹿児島大学
	金 仙優★	キム ソヌ	男	韓国	早稲田大学
	中島 祥子	ナカジマ ショウコ	女	日本	(財)共立財団 職員
6	鄭 信雨	ジョン シンウ	男	韓国	東京農工大学
	WIN WIN KHAING	ウィン ウィン カイン	女	ミャンマー	華学園ビジネス専門学校
	鄺 可書★	エン カショ	男	中国	城西大学 大学院
	陳 灵雄燕★	チン レイヨイ	男	中国	東京デザイン専門学校
	宇野 麻里絵	ウノ マリエ	女	日本	(財)共立財団 職員

豊かな自然と遺産を巡る旅

雨の為、
欠航でした



せんじょうがはら
戦場ヶ原

神代の時代、赤城山の大ムカデと二荒山の大蛇が戦ったという戦場ヶ原。古い湖が土砂の堆積で湿原となり、今は草原化が進むが、手軽なハイキングコースとして人気がある。

きぬがわおんせんがい 鬼怒川温泉街

鬼怒川温泉の歴史は古く、約300年前から旅人の身体と心を癒してきました。当初は大名や僧侶といった身分の高い者しか入湯できなかった温泉でしたが、明治以降から「滝の湯」の名で多くの人に親しまれる温泉となりました。



きぬがわ 鬼怒川ライン下り

温泉街の鬼怒川港から約6キロ下流の大瀨港まで40分の船旅。次々と奇岩怪岩が現れる。船上から見る溪谷は、新緑・紅葉の時期にはいっそう美しさを増す。



いろは坂



ちゅうぜんじこ
中禅寺湖

東西約6.5キロメートル、南北約1.8キロメートル、周囲約24キロメートル、面積11.5平方キロメートルの湖。男体山の噴火によって流れ出た溶岩が大谷川をせき止めて出現した。明治以降に国際リゾート地として栄えた歴史をもつ。



にっこうさんないとうとうしょうぐう りんおうじetc 日光山内（東照宮・輪王寺etc）

東照宮、輪王寺、二荒山の二社一寺は世界遺産に登録される文化財である。

廟。神厩舎にある彫刻「三猿の物語」は、猿の一生を描きながら人の生き方を伝えている。

長い戦乱の世を生き抜いて天下統一を果たす。征夷大將軍に任ぜられて江戸に徳川幕府を開く。



第41回 奨学生研修会 課題 ～クイズで巡る、遺産と自然～

★問題と解答、グループ成績表

①鬼怒川の名前の由来は以下のどれでしょう？

- 一 昔、毛野国(けぬのくに)に流れていた毛野川(けぬのがわ)がなまって鬼怒川となった説。
- 二 読んで字のごとく、鬼が怒るように荒々しい流れから名づけられたという説。
- 三 昔、絹村でよく絹を洗っていたことから絹川とされ、現在に至って鬼怒川となった説。
- 四 水源が鬼怒沼であることから呼ばれるようになったという説。

答え: 全て間違いではありません。特に信憑性が強いのは2番とされています

②日光の名物である「ゆば」は大豆から作った〇〇を煮詰めて表面にできた膜を引き上げたものです。健康食品として有名な〇〇とは何でしょう？



答え: 豆乳

③栃木県の特産品〇〇は、生産量が30年間連続で日本一です。さて何でしょう？ ★ヒント: 春が旬です

答え: いちご

④戦場ヶ原は日光国立公園の中にありますが、日光国立公園は4つの県にまたがっています。その4つの県をあげてみましょう。

答え: 福島県 栃木県 群馬県 新潟県

⑤日光東照宮と二荒山神社を結ぶ上新道、東照宮と輪王寺大猷院を結ぶ下新道。
この新道の両脇の木々は、何の木でしょう？

答え: 杉 二荒山神社内に、縁結びの神様を奉り、親子杉・夫婦杉などがそびえています

⑥日光東照宮内の陽明門にはおびただしい数の彫刻があり、皆さん圧倒されたことと思いますが、さて、その数どれくらいだと思いますか？ ★一番近かったチームにポイント！



答え: 508 体

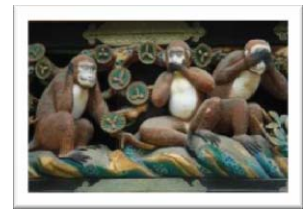
⑦陽明門は12本の柱で支えられていますが、その中の1本だけ逆さに立てられています。これには理由がありますが、何でしょう？

答え: 「形あるものは、完成した瞬間から崩壊が始まる」といわれることから、
1箇所完璧でない部分を残して建物が長待ちすることを祈ったため

⑧東照宮の中にはたくさんの動物の彫刻が見られますが、1種類だけ魚の彫刻があります。
何の魚でしょう？

答え:鯉(こい)

⑨東照宮の神厩舎にある三猿『見ざる、言わざる、聞かざる』の彫刻は有名です。
この猿はどうしてこのような動作をしているのでしょうか？



答え: 目・口・耳をふさぐ猿は幼年期の猿で、子供のころは悪い事を見たり・言ったり・聞いたりしないで、
素直なままに育ちなさい。という教育論の意味が込められている

二荒山神社

⑩817年日光を最初に開いた僧、^{しょうどうしょうにん}勝道上人一行が、^{だいやがわ}大谷川の急流に行く手を阻まれ時、神仏の加護を祈る一行の
前に青・赤2匹の動物が現われ橋となり、上人たちはその上に草を敷いて渡ることができたと伝えられています。
そのため、神域への架け橋として有名になった『神橋』ですが、この動物は何でしょう？



答え: 蛇(へび)

⑪二荒山神社の主祭神は大己貴命(おおなむちのみこと)です、別の名は、大国主命・だいこく様とも
呼ばれています。この神様は何の神様でしょうか？★ ヒント:あらゆる縁を結んでくださる神様です

答え: 福の神縁結び

日光山輪王寺

⑫神橋から表参道を上りつめると、輪王寺三仏堂を背景にして日光山の開祖の銅像が岩の上に立っています。
これは誰でしょう？

答え: 勝道上人

⑬輪王寺には「輪王寺」という建物がある？○か×か？

答え: × 日光山にある、仏教に関係するお寺やお堂などの建物をまとめて、輪王寺という。
その中心が大本堂で、三仏堂と呼ばれている。

大猷院

⑭仁王門の左右に立つ金剛力士の口の形が「あ」「うん」になっているのは、
物事すべてには○と◎があるということを表現しています。
さて、何と何があるのでしょうか？



答え: 始めと終わり また、手の構えは、悪い心をいましめ、よい心を激励しているのだという。

⑮夜叉門は壁面などに流麗な●●唐草彫刻が施されていることから、
●●門とも呼ばれています。★ヒント: ある花です



答え: 牡丹

⑩唐門の正面に彫られている動物は何でしょう？



答え：鳳凰、雄雌の双鶴、白竜

⑪祖父徳川家康(とくがわいえやす)を崇敬していた徳川3代将軍家光の霊廟である、輪王寺大猷院の二天門の裏側には赤い雷神と青い風神が安置されています。

よく見ると、それぞれの手の指の数が異なります。雷神の手の指は3本で、過去・現在・未来を表しています。風神の手の指は4本で、東西南北を表しています。

さて、問題です。風神・雷神ともに足の指が2本なのは何を示しているのでしょうか？

答え：天と地

⑫東照宮の中には様々な人から献上された燈籠があります。その中で、

伊達政宗が献上したものは、他の燈籠と比べて特徴がありますが、どういう特徴でしょうか？

答え：鉄製の燈籠だった 当時、ポルトガル(南蛮)から輸入してきたもので、南蛮鉄器とも呼ばれた

順位	グループ	正解数 18 問中
1 位	解明明、李誠鎬、鄭永輝、金知賢	14.5 問
2 位	左帥、Nguyen Thi Diem、 白孝東、姜東求、金京珍	14 問
3 位	SANTHOS ARIOWIBOWO、李雄載、 金海蘭、林燕	13 問
4 位	比拉里艾山、楊佳英、李磊、奇知暎 KUMARAGE DON CHAMILA CHATHURAN JEEWANTHA SILVA	12 問
5 位	鄭信雨、WIN WIN KHAING、 鄺可書、陳灵雄燕	10 問
	楊帆、沈智賢、楊術、金仙優	10 問

上位4グループには、賞品として商品券が渡されました★

第4 1 回研修会 感想文

2008 年度 奨学生 林 燕

時間は経つのが速いです。もうそのその帰ります。でも本当に楽しかったです。

一番頭中に残ったのは、戦場ヶ原自然研究路ハイキングです。みんなグループ分けをしました。一緒に山紫水明な高原で歩きました。2時間の時間だけ奨学生同士が、交流と親睦を深めました。戦場ヶ原は、標 1400m。湿原が乾燥し草原化したものであります。道に沿って、目の限り眺めて、きれいな植物、急激な流水、と都市全然違う景色です。残念なことに、美しい紅葉が見てなかった。時間があれば、また一度きて見たい。

研修会に通して、いろいろな国の留学生に知りあって、喋ったり、食べたり、仲良くなりました。日本にきたもう2年間です。そういう時間あんまりないです。共立国際交流奨学財団のおかげで、豊かな自然と世界遺産とある日光市を観光されました。ありがとうございました。来年も楽しみにしています。よろしくをお願いします。

2008 年度 奨学生 陳 灵雄燕

戦場ヶ原を歩いた感想

日本に来た1年9ヶ月だけど、こんな研修旅行はほんとに初めてです。日本の大自然を感じて、日本の神話、文化と歴史を勉強します。

東京に住んでいる僕が大自然という景色は全然見たことがありません。毎日、学校と家とバイト先の三つの場所に通っています。自分の目の内に入っていたのは、ビルしかありません。そういう生活はいつかおわれるのが、毎日我慢しています。

戦場ヶ原にはいったら、初めて目にはいったのは大きい滝です。それを見るとすばらしいということばで形容もできません。やはりそれは神様の手で作った物です。戦場ヶ原の狭い道を歩きながら、話します。皆は国の束縛を捨てて、文化交流の単純な気持ちを持って、心と心の交流をしています。僕がそれは世界中にもすべての感情を超えられないと思っています。

神話の時代に戦場ヶ原は神様の争戦の舞台にとして、現在の人々にしられています。でも、それぞれの国から来た留学生達にとして、私達が戦場ヶ原は戦うためではなく、世界文化の交流のため、舞台にしました。これは国際交流という精神じゃないでしょうか？

2007 年度 奨学生 グェン チ ディエム

今年の第4 1 回奨学生研修会「豊かな自然と世界遺産を歩こう～日光・鬼怒川温泉～」はとても楽しかったです。

何が一番楽しかったですかと聞かれると、やはり戦場ヶ原自然研究路ハイキングです。なぜかというと、私のチームと他の奨学生たちと半日に日光の豊かな自然と暖かく接触することができました。お国柄も文化も学校も違うけれども、みんなは共立国際交流奨学財団の同じの屋根にいて、兄弟みたいで、いろいろ話し合って、半日のハイキングはなんだか、ものたりなかったなあと思いました。

日光って滝がきれいですよね。実は日光には二回目なんですけど、滝がたくさんあってハイキングもできるところははじめて知っていたんですけども、本当に感激しました。その日に、いつも「おねえちゃん」と呼んでくれた左帥さんに、いちごバナナアイスを買ってもらったが私はバナナアイスが好きけどいちごバナナはねえ。。^^でも、心の中にはこんなにすてきな自然とすてきな人々に出会えるなんて幸福でたまらないです。昼食の後に、日光輪王寺・東照宮へ見学しに行きました。去年の10月ごろにここに来ましたが、今年も同じ風景なんですけど、ガイドさんがいらっしゃったから、いろいろ案内していた

だいて、今まで、見ざる、言わざる、聞かざるしか覚えていない私は、今日に「さるを子供をまもる」「さるが自分の人生を考え、反省して」「さるが友人を慰める」「恋人同士のさる」「結婚の後のさる」「妊娠して出産するさる」そしてまた「さるを子供をまもる」。。。

人間にそっくりですね。生きている人間って嵐の日もあれば、晴れの日もあると思います。私も猿達に負けないように、もっと精一杯にがんばろうと思っています。

そして、何よりも今年の研修会を通じて、みんなといい友達になれるように心から祈っています。いい思い出になったこの研修会だけではなくこれからもいい思い出を作っていきましょうね。この紙を利用して、財団の職員の方に、いろいろお世話になりました。ありがとうございましたと感謝の気持ちを表したいです。

2007年度 奨学生 ビラリ ハサン

東照宮という神号は、徳川初代将軍家康公の死去後、後水尾天皇から贈られたものです。その当時、日本全国が動乱の中にありました。東照宮は徳川家康公の霊廟です。従って、霊は神として祀られ、遺骨は山頂に納められて居ります。

三仏堂は、848年慈覚大師によって建立されましたが、後に二荒山神社の建っている現在地に移されました。1882年明治天皇が、日光に行幸になり壊された材木を見て、お手許金を御下賜になり再建される様、僧達に命じました。現在の建物は、1887年に完成しました。

今回の研修会で日光のいろんな美しく所を見ました。日本の歴史も勉強しました。本当に楽しかった。

2008年度 奨学生 楊 術

酔裏 燈を挑てて 剣を看、
夢は回る 角吹ける連營を。
八百里は麾下に分ちて 炙り、
五十絃は翻づ 寰外の聲を。
沙場 秋に 兵を點ず。

馬は「的廬」の作く 飛快し、
弓は霹靂 の如く 弦驚かす。
了却せん 君子の天下の事を、
贏ち得ん 生前、身後の名を。
憐む可し 白髪の生ぜしを。

この詩は中国宋の時代の辛弃疾という詩人に作られた有名な詩である。詩人は詩の中で昔の戦役を懐しくしながら、時の過ぎた対しても、無限な感嘆した。一戦場ヶ原に立っていた私も、あの時、あの所に、そのような気持ちも持っていた。

戦場ヶ原は、昔の神様が自分の所有土地を拓げるために戦った場所であるといわれたけど、同じ高さの葦草ばかり生長し木も葉がないし、さっと見れば遠い山、平坦な原、雄大な天と地の間に天地を驚かせるほどの戦役を起こったことがあるかもしれないと思った。

この気持ちを持っている私は昔の戦争を思い出したごとに、身体の中の血が沸して、熱い涙が眼に回って、抑えられない激動が全身に満した。目の前の原が神様の戦場だけではなくて、一人一人の英雄たちは剣を揮いて、敵を斬った試練場と信じた。死ぬことを恐ろす人は命と人生の英雄を言っても異論がないと思っている。

確かに「英雄」は歴史を作った。世の中で「英雄」という人がいないと、どんなつまらない世界だろうか。

1 年ぶりの研修会とてもたのしかったです。

ひさしぶりに会った人々もいればはじめての人もいたのですが、みんなそれぞれの個性を持ち知れば知るほど仲よくなる人ばかりでした。日光の旅もとても楽しかったです。川くだりができなかったのはとてもざんねんに思いますがその後の日程は順調に進めることができてよかったと思います。特に今回はガイドさんが一緒であったので日光のいろんなところを学ぶことができよかったと思います。

研修のすべての日程がとても楽しかったのですが、今回は滝を見れたのが一番印象に残ってます。あのたきを見ているといやなこと（テスト T__T）がすべてふきとばされる感じがしました。（実際にはそんなことはないですけど。。。）今年で研修会も終わりなのでとても残念ですが、またみんなどこかで会えるのは楽しみにしています。

最後三橋さん、宇野さん、中島さん どうもありがとうございました。

またなにかあったらえらくください。

2007 年度 奨学生 楊 佳英

今回の研修会で一番良かったのは日光山内にある沢山の彫刻です。猿、猫、うさぎ、犬、キリンなど。屋根や柱など、建物所々に様々な動物や神様が彫刻されてあってすごく感心しました。

一つ一つのものの表情が違い、世の中全く同じものはないということが、作品に表現されていました。

その彫刻たちから刺激を沢山もらいました。洋服を創出する人間として昔の職人の腕に驚き、私も人に感動を与える服作りをしたいと思いました。

初めての日光は、歴史深い素晴らしいところでした。

2007 年度 奨学生 沈 知賢

東京に暮らしながら自然を楽しむことはあまりないと思う。せいぜい公園に行って散歩したりするくらいではないかな。しかも、私は今専門学校 2 年生で毎日授業や課題に追われてゆっくり公園で散歩する余裕さえない。そんな日々の中で、5 月末に日光に研修会に行くという通知をもらって、課題の締め切りが目前に迫っている私はとほうに暮れていた。でも行くしかないから楽しい気持ちで行ってこようと思っていたのだ。そしてやはり来てみれば色々なことが楽しい。他のところではなかなか会うことのできない、固性のある面白い人々や久しぶりの温泉や美しい景色などここだけの楽しみがあるような感じがする。明日になったら厳しい現実が持ってるけれども、もどってまたがんばれる力をもらった気がするのだ。特に今日はたくさん歩きながらきれいな自然を楽しむことができ忙しい日々の中で本当に気分転換みたいな活力素になれてよかったと思う。研修会は今年で終りだが、2 回の体験で色々なことを学んだり日本の美しいところに行くことができ本当に大切な思い出を作ったと思う。

2008 年度 奨学生 姜 東求

今年の 2007・2008 年奨学生研修会の感想文を書かせていただきたいと思います。

2 泊 3 日の短い期間だったんですけども、いろんな国の学生さんに会って、日本体験をさせていただいてよかったと思っています。グループで分かれて温泉に入ったりハイキングをしたりいろんな体験をして日本留学生中に大きな思い出を作ってくれしかったんです。

グループで戦場ヶ原自然研究路ハイキングは写真も撮りながら大自然を満喫できてよい体験だと思っています。

中禅寺湖見学、日光輪王寺・東照宮見学は日本佛教の伝統とそれにかんする由来を案内者に教えてもらって今まで知らなかった日本の歴史と建築様式など分かっておもしろかったし大きな勉強になったと思います。個人的にお酒が大好きなので飲み会が早く終わって残念だと思っていますが来年にまた開かれる研修会を期待しながら日本留学生生活をちゃんとやっていきたいと思っています。

みんな、1 年後にまた元気な姿で会いましょう。^^

2008 年度 奨学生 Chamila silva

グループで語りながら戦場ヶ原でハイキングしたことが一番思い出に残りました。授業や研究で忙しい毎日を過ごしている私にとってはストレスを解放できた貴重なチャンスでした。自然が豊かな戦場ヶ原でハイキングをしている間にたくさん生き物を見られると思ったが、残念ながらあまり見られませんでした。川にそって歩いていると、ときには滝、ときには魚を釣を釣っている人、きれいな花や大きな木を眺めながら歩くときの楽しさを言葉では言い表せません。遠くから聞こえてくる鳥の鳴き声をたくさん大自然の中のマイナスイオンが長時間の歩きの疲れがまったく感じさせませんでした。私にとってグループ行動により先輩や色々な国の方と交流できたことが何よりも良かったです。

2007 年度 奨学生 サントス・アリオ・ウィボラ

「豊かな自然と世界遺産を歩こう！」というテーマの第 41 回奨学生研修会に参加して、一番印象に残ったのは戦場ヶ原自然研究路ハイキングの時でした。景色があまりにもきれいで、本当に感動しました。また、戦場ヶ原は神代の時代の群馬県の赤城山の犬ムカデと栃木県の二荒山の大蛇が戦った所ということに関しては、群馬県から来た群大生の私にとってはとても興味深い話でした。ハイキングはグループに分かれて行って、私のグループは中国から来た留学生は 2 人、韓国から来た留学生は一人と共立財団のスタッフの方が一人いました。みんなで歩きながら、自分の何を勉強しているのか、将来の進路、自分たちの国についての話などをして、景色を眺めていました。私にとってはきっと良い思い出になると思います。今回の研修会では、残念ながらお楽しみにしていた一日目の鬼怒川ライン下りは悪気のため中止となりましたが、共立財団の方々または他国から来た奨学生のみなさんと交流することが出来、とても楽しかったです。今年も奨学生研修会に参加する機会を作っていただきまして、共立国際交流奨学財団の皆様は心より感謝申し上げます。

2008 年度 奨学生 左 帥

一日目はホテルに着いて、温泉に入って、本格的な日本料理を食べていただきました。会場でみんなカラオケしたり、お酒を飲みながら交流がうまくできました。二次会でもみんなでワイワイ楽しく話しました。二日目に戦場ヶ原自然研究路ハイキングしました。自然な風景を見まして、空気も新鮮ですてきでした。グループのみなさんとたのしくしゃべりながら、美しい写真もいっぱい撮って、最後まで頑張って歩きました。そして、日光輪王寺に移動しまして、お寺とかに回って、昔の日本文化が深く感じました。今まで自分が知らなかった日本の文化をよく知るようになりました。神厩舎にある「三猿の物語」という彫刻がとてもおもしろかったです。

今回の奨学生のみなさんが集まられて、豊かな自然と世界遺産を歩いてきて、ほんとにすごい経験だと思います。まだ遊びたいなあと、そう思っているんですが、来年はどこでどんな旅へ歩いて行くんですかと、今楽しみに期待しております。貴財団のおかげで研修会でいろいろ体験されて、友達もいっぱいできてほんとによかったと思います。感謝しております。来年にみんなが集まって来るまで頑張ろうと思っています！

2008 年度 奨学生 李 磊

世界遺産に登録された日光東照宮、二荒山神社、輪王寺の二社一寺をめぐる、半日で観光しました。日光山内に二社一寺があることは、日本でめずらしい風景だと思います。

今回は東照宮の案内人が付いているので、東照宮内の陽明門や 8 枚の絵で人の一生を描いている猿など、さまざまな物語が詳しく紹介してくれました。

そして、東照宮で唐門や唐子遊びの彫刻を見て、中国の唐の文化がかなり影響を与えていることが感じました。

さらに、鳴竜の天井画が大変知られています。竜の頭の下で拍子木を鳴らして、天井と床とで共鳴して

鈴を鳴らしたような余韻が聞こえますが、竜の頭の下じゃないと共鳴する鈴が全然聞こえないことは不思議です。

今回の見学旅行を通じて、日本の文化がもっと深くわかるようになるし、各地から来た留学生といいコミュニケーションも取れました。

2008 年度 奨学生 金 仙優

まずは、朝から出の真ん中を歩きながら、東京とは違うきれいな空気を吸うことができ、久々にすっきりとした気分になりました。昼ごはんを食べた後、皆と一緒に次の目的地へと向かい、ついに東照宮につきました。お寺や仏像など、様々な歴史的建物や造形物と向き合い、最初のところは少し退屈だなとは思いましたが、いつのまにか案内員さんの説明に一生懸命集中している自分を発見するようになりました。特に印象的だったのは、建物の屋根の下とかにある、細かい所まで作られているサルとかゾウの彫刻でした。サルは各々の彫刻にそれなりの意味を持っていて、その意味と合わせながら面白く見ることができました。そして想像のゾウの方も今までは見たことのない独特な姿だったので興味深く観ました。いつも東京のにぎやかで複雑の風景のイメージが日本だと思っていましたが、真の意味の日本っていうのをこの研修会を通じて全てではないものの多少は味わうことができ、これからもより深い歴史的な観点からの日本文化というのを捉えていけたら、と思います。

2007 年度 奨学生 白 考東

今日私たちは、昭和 9 年 12 月に指定された日光国立公園の東照宮、輪王寺、二荒山神社などの人口の粋を極めた建築物を見に行きました。世界各国から観光のお客様が訪れる日本の代表的国立公園であるそうです。東照宮の五重塔は、黒田長政が奉納したと言われる一の鳥居をくぐると高さ約 35m、四方の唐戸は蠟色塗、外まわりが朱塗の五重の塔がある。

東照宮の神橋は今から約 1200 年前に勝道上人が始めに二荒山に登山しようとしたとき大谷川が急流で渡ることができず神仏を念じたところ深沙大王が現れて赤青 2 匹の蛇で橋とし上人を渡らせたという伝説がある長さ約 28m、朱ぬりの橋で寛永 13 年東照宮造営のとき今の様式に改められ、一般の人の通行が禁じられた。

特に三猿の伝説は、見ザル、聞カザル、言ワザルで有名な三猿の彫刻は神厩の欄間のところにありました。一つ一つの彫刻が深い意味を持っているのを知ってておどろきました。

以上の物は日本の国宝であり、世界遺産にも入っています。こういう物をこれからどんふに守るのか、またいつまで守れるのか、これからの私たちまた次世代に大きな話題になっています。

2008 年度 奨学生 李 誠鎬

今回、日光・鬼怒川温泉の研修会に参加して、2007.2008 年度の奨学生にであい、2 日間を楽しむことができました。今回の研修会で一番期待していた、鬼怒川ライン下りが雨で中止になって残念だったんですが、おかげで皆の自己紹介を聞くことができ逆によかったと思います。来年からも今回のような自己紹介をする時間があればいいと思います。

2 日目は戦場ヶ原・輪王寺・東照宮でいっぱい歩くことになって疲れましたが、戦場ヶ原は不思議な景色がつづいて本当に楽しかったです。とてもきれいな所は多く、2 時間半で全部を見ることができなくて

残念だったです。輪王寺・東照宮は 2 年前に来たことがありましたが今回説明を聞きながらもう一度見ることで、より興味深く輪王寺・東照宮を理解することができました。

このような楽しい研修会に参加でき嬉しいです。来年の研修会がもう楽しみにになりました。

楽しい旅でした。昨日は雨で鬼怒川ライン下りも中止になり残念でしたが、今日はすごく晴れてとても良かったです。

東京での都会的な生活とは全く違う大自然に囲まれ澄んだ空気ときれいな緑を満喫できました。道で猿が見れたり、戦場ヶ原のハイキングコースで、何百年前の風景みたいな所が見れたりして楽しかったです。

また東照宮の三猿は韓国の大学でも聞いたことがあるのですが、それが一生の物語になっているということはここで初めて知ったのですごく興味深かったです。いつも何となくお寺や神社を見ていたのですがガイドさんの説明を聞いて細かい所を注意して見る事ができた点も良かったです。建物の所々にある彫刻や紋様が繊細でした。

グループは東京以外の地域で勉強している人や国籍が違う人がよく混ざっていて交流できて良かったです。自分と全然違う分野を勉強している人の話を聞くことも楽しかったです。来る前までは、楽しめるだろうかと心配していたのですが、そんな心配要らなかったなと思いました。温泉も最高でした。来年もまた素敵な研修会になることを楽しみにしています。

「旅行？日光？鄺さんのだいチャンスだよ」日本の友達が私の旅行日程表を持って話しました。

「日本の自然と文化をたのしんでくださいね」

.....

「さすが日光と言えますね！」日光と言う名所は私に伝えた初めての印象が晴れ晴れしなっかです。前日の雨に濡れてしまった草が輝いていました。滝の姿も日ざしでもっと美しくなって、まるで女の裙のようです。

高さが 2486mである男体山は山頂が雲まで入りました。峯の雄大さに感動されました。

山と滝が親切感をくれましたが、日ざしに沿っていた杉の姿が神秘感もくれました。こういうところは「日光山」です。不思議な人工物で文明の壁だと思います。

別々となる宗教としても日本のもともとの神道を伝入した仏教の代表物である「二荒山神社－東照宮－輪王寺」はここで近隣となりました。

世界文化財としての「日光の社寺」、日本文化の代表だけではなくて、東方の宗教と建築藝術の抜粋だと思います。義が深い仏法と神道が一日間で理解してくるのはあり得ないんですが、建築本体の華やかさが、ヤッパその義と精神の崇高さを伝えてくれました。

たのしい旅だけではなくて日本の文化の旅としますから、友達の「大チャンス」という言葉は言いすぎではないとわかってきました。

室蘭工業大学機械システム工学専攻の鄭 永輝と申します。中国 黒竜江省の出身です。今年は 2 回目（財）共立国際交流奨学財団の奨学生研修会に参加することになるのですが、最後の一回にもなります。2 泊 3 日とても楽しかったです。来年から来れなくなることを考えたら、すこしさびしい気持ちも交っています。2007 年度の同期奨学生達と一年ぶりに再会して、なつかしい気持ちがいっぱいです。一年経って皆すごく生長したそうで昨年と比たら、もっと立派になりました。2008 年の奨学生達も皆元気で明くて、すぐ仲良くなって、新しい友達が沢山増えました。

今年鬼怒川温泉と日光に 2 泊とまりましたが、全部和風ホテルで日本の伝統的な温泉文化をより一層知ることができました。食事はとても美味しかったです。酒もうまかった（笑）

2 回ほど参加させていただいて、本当に楽しい思い出が沢山できました。忙しい学生生活の中に心と体のリフレッシュができました。本当に財団の方々に感謝致します。機会があれば是非また参加したいです。

楽しく疲れた一日です。

今日の午前、戦場ヶ原自然研究路でハイキングしました。栃木県の平原風景を見り、新鮮な空気を呼吸し、自然の雰囲気にもまれてすごく楽しく感動しました。

午前に日本自然風景を見り、自然保護と環境保全の意識を深めました。午後、人文景観を見り、栃木県の歴史と文化を少し理解しました。

日光輪王寺・東照宮の歴史は奈良時代にさかのぼり、近世には日本のすごく有名な将軍家康の徳川家の庇護を受けて、繁栄を極めました。しかし、明治初年神仏分離令によって寺院と神社が分離されてから、仏を供養する輪王寺と神さまを供養する東照宮・二荒山神社の二つ神社、あわせて「二社一寺」となり、今総称「日光山」となりました。近年ユネスコで世界文化遺産に登録されて、その文化の価値を一斑を見て全貌をぼくされると思います。

自然風景もいい、人文景観もいい、どっちでも先祖からもらった宝物です。ちゃんと守らなければ、美しい自然はなくなり、人類の文化も切られると思います。

2007 年度 奨学生 李 雄載

今年も例外なく、研修会の季節がやってきました。個人的には2回目の研修会ですが、今年はなんと「日光」という新しいところに行くことになり、ドキドキする思いを持って研修会を始めました。「日光」という地名は旅行会社のチラシやネットでいろいろ見てきたものの、いったいそこに何かあるかはまったく知りませんでした。しかし実際に体験した日光は戦場ヶ原の美しい自然と日光山内の長い歴史を感じることができる、すばらしいところでした。特に今までも私の印象に残っているのは山内にある様々なお寺や神社の美しい姿でした。その中でも東照宮の三猿「見ざる、聞かざる、言わざる」でした。人間と似ている猿はその人生も人間とまったく似ていることから「人生はこう生きるべき」という、一つの教訓を学ぶことができました。考えてみると、あたりまえののですが、まだ生まれて20年しか生きてきてない私がこれからの人生を考えられる機会を与えてくれました。

今年の研修会が私には最後の研修会になります。しかし去年の箱根での思い出と今年の日光での思い出は日本で得ることのできた1番貴重な思い出として一生わすれず、また大人になって今まで受けた恩を返すことができれば、と思っております。本当にありがとうございました。2年間もお世話になりました。ありがとうございます。

2007 年度 奨学生 ウィン ウィン カイン

日光に歩こう！

私は日光と言えば江戸村しか分かりませんでした。自然に包まれた世界遺産がある街とは日光に来たから分かりました。日光に世界遺産に登録されている東照宮、二荒山神社、輪王寺があります。私たちはホテルから出発してハイキングするために戦場ヶ原に行きました。グループごとに分けて湯滝入口から竜頭の滝までハイキングしました。湯滝を見て自分の国にある有名な滝と環境も似たような気がしました。滝や川があって新鮮、自然な道を歩くながらグループの人と話しました。自分が何を勉強している、何について研究している、将来は何をやりたい、色々話しました。1年に1回しか会えませんが、久しぶりに会えて楽しかったです。

木道を歩いている時はきれいな男体山を見えました。湯川をそって竜頭の滝まで歩きました。そこからバスに乗って世界遺産がある日光の社寺に行きました。ガイドさんが説明してくれましたので日光の社寺のことが勉強になりました。社寺の門の前に手水舎があります。手と口をきれいにしてお寺に入ります。私の国も仏教の国ですが、自分の国もそうのしゅうかんがあったらいいと思いました。今度の研究会は世界遺産がある日光と豊かな自然をふれあってよかったと思います。

日本に留学してきて4年目になる。「日本が好きですか」という質問にしばしば遭遇する。そう聞かれるたびに口をためらってしまう。なぜなら、「好き」 or 「嫌い」というような単純な答えを出すより前に、「日本という国に興味を持ってもっといろいろ知りたい」という気持ちがあるからだ。物事を理解しないまま「好き」や「嫌い」のような感情は簡単に生まれないだろうと思う。今回の研修会で、私は自分の目で見、自分の体で日本の自然に触れ、日本という国を理解することへ向かって大きな一歩を踏み出した気がする。

戦場ヶ原で目にした驚異的な自然風景、日光の神宮やお寺で感じ取った歴史と時間の流れ、緑豊かな自然環境に囲まれ、素敵な彫刻と壁画で飾られた雄大な空間・・・これらすべては、日本にという国に直に触れたことを通して私が手にしたかけがえのない宝物なのだ。

そして、私にとってもう一つ貴重な収穫は「出会い」なのだ。いろいろな国からの留学生と話して、彼らから学んだことがたまたあった。日本語の勉強やアルバイトでさんざん苦労したが最後の最後まで諦めずに困難を乗り越えた人、国の政治的な原因で大学へ進学できなくなりそれでも夢を追いかけるため日本に留学してきた人・・・尊敬と憧れの気持ちでいっぱいなのだ。

人生は自分のもの、出会いは他人と共有するもの。しかし、この「出会い」も人生の一部分なので結局人生も自分だけのものではなくなる。知らないことを知ったときの喜び、他人との出会いによって発見した新しい自分。これらは今回の研修会での最大の収穫だと思う。

2008 年度 奨学生 奇 知咲

日光は今度で三回目ですがいつも新しいです。来るたびに今まで見落としていたこと分かるようになったし、日本というのにどんどん近寄るような気がします。

東照宮の鳴き竜の鈴が転がるような音もすてきだったし彫刻とその意味なども面白かったのですが、今度の研修で一番気に入ったのは戦場ヶ原でのハイキングでした。東京は勿論、韓国は言うまでもなく、そんなに大自然と触れ合う機会がなかったのです。毎日の生活で精一杯で町の公園での散歩さえできませんでしたが今回、日光も一杯浴び、森林浴もできて良い気分転換になりました。韓国では接することができない自然環境、緑が溢れているそこで心も身体も癒されたような気がします。友達や国の家族とまた行ってみたいと思っています。

2008 年度 奨学生 金 知賢

やはり、自分の目で見ながら感じてみることはとても大事なことだと思います。日光は今回がはじめてです。来日してもう4年なのに、今まで私が行ってみたところは、富士山がある箱根とお寺がたくさんある京都くらいです。最初、富士山をみた時、とても大きくて、荘厳な姿に圧倒され、もうこれ以上すばらしいところはないだろうと思いながら、今までも忘れられないくらいとても感動したことがあります。しかし、日光に来て、戦場ヶ原の木道の上を歩きながら、青空の下、鳥の鳴き声、川が流れている音など、これこそ自然の美しさだろうと、日本という国の中で、日光というところで、このような美しいところがまたあったなと思ったのです。まるで、私も自然の一部になったような気がしました。

中禅寺湖や、日光輪王寺、東照宮をみられたこともとてもよかったと思います。以前、京都に行った時も感じたことですが、日光のお寺は、韓国とは違って、言葉には少し説明しにくいですが、日本独特の日本らしさがあると思います。そして、東照宮に行った時ですが、はしら12本の中で一本だけ、猿の顔のような模様が反対になっている“きよけのさかさばしら”は‘完璧の上には失敗というのがあって、完璧というのは存在しないという意味があり、そのため一本だけは未完成で作った’という昔の人々の深い考えに、なるほどなと思いながら、感嘆を禁じえなかったです。

「井の中の蛙」ということわざがあります。

人間で生まれ、この広い世の中を生きていっているのに、ただ、自分が知っていることだけで考え、そこに満足しながらこの世を生きていくことはとても残念なことであろうと思います。私は今回の研究会を通じて、日本についてもっと分かるようになり、新しい知識を身につけ、自分の視野をもう少し広げるようになったと思います。やはり、その国を理解するためには、なにより、直接、目で見、身体で感じて分かることが大事であろうと思います。

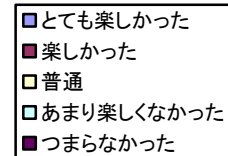
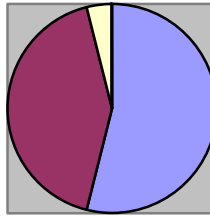
2008年度の共立国際交流奨学財団の奨学生になり、初めての研修会に参加して楽しい思い出を一杯作りました。豊かな自然と世界遺産を歩き、より一層日本の歴史を理解したような気がします。楽しみにしていた鬼怒川ライン下りは雨で中止になり残念でした。しかし、戦場ヶ原のハイキングは本当に楽しかったです。湯滝は迫力もあり、今まで日本で見て来た滝よりずっと幅広く、長い滝でした。大自然に入り、勉強のことも、いろいろな雑念がなくなり、本当に気持ちがすっきりして、リラックスができました。コースの最後に竜頭の滝の沿岸ではきれいな花が咲き、撮影愛好家もたくさん集まっていて、何か小さな幸せな気持ちになりました。東照宮にもいろんな意味深いものがありましたが、やはり三猿の物語はなるほど、と共鳴しました。「見ざる、言わざる、聞かざる」は今の現代社会にでも通用すると思います。昔から人々はこういう深い意味の生き方を悟り、後世に伝えようとしてたのでしょう。しかしながら豊かな今日を生きている我々はいろんなものを忘れていくのであると思います。もう一度考えさせてくれた「三猿の物語」でした。来年はどういう出会いが待っているのか楽しみです。

※この文章は奨学生の作文をそのまま載せています。

参加者アンケート集計結果 26名

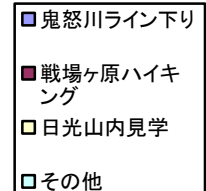
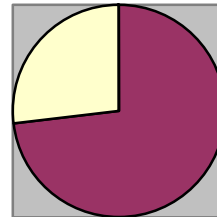
Q.1 研修会は楽しかったですか？

1. とても楽しかった 14
2. 楽しかった 11
3. 普通 1
4. あまり楽しくなかった 0
5. つまらなかった 0



Q.2 一番楽しかったのは何ですか？その理由も書いて下さい。

1. 鬼怒川ライン下り 悪天候の為、欠航
2. 戦場ヶ原ハイキング 19
3. 日光山内見学 7
4. その他



理由：2を選んだ人

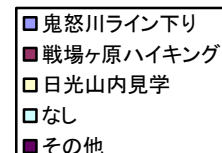
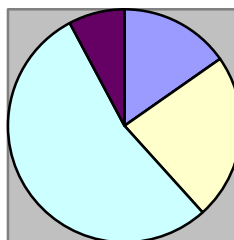
水がかなりきれいです/自然の中を歩いて、自然に雑念もなくなり気持ちよかったです/ひさしぶりに自然を楽しむことができ一番良かったです/楽しかったというより、朝空気のきれいなところを散歩したっていう感じで、とても気持ちよくすっきりした気分になりました/自然が豊かで天気が晴れてよかった/グループで話しながら写真を撮ったり、大自然を満喫できて一番楽しかったと思います/空気が良かった/大自然を感じられたので^^/自然に触れて楽しかったです/グループごとに自由に行動しましたから/ふしぎな景色の連続でした/歩く間に仲間同士で交流と親睦を深めました/美しい自然を感じることが出来ました/日光はどういうところかよく分かりました!/久々に日光をたっぷり浴び、森林浴もできていい気分転換になりました。傾斜もゆるやかだったし景色も美しかったのでとても良かったです/景色がすごく良かったです/久々に自然に触れあえて良かったです。ルートもそこまできつくもなくのんびりと時間を過ごせました。気持ちよかったです/みんなといろんなことができ、たくさんしゃべれてたのしかったです。

理由：3を選んだ人

いろいろ見ることができたから/世界遺産!/日本のお寺と神社が好きです/世界遺産を見学できた/日本昔の文化を知ることができました/案内員さんの説明もとても面白く色々な情報を聞くことが出来てうれしかったです/華やかな建物を見て、日本の文化をよく理解できましたから/日本の歴史と文化を勉強できました。

Q.3 一番つまらなかったのは何ですか？その理由も書いて下さい。

1. 鬼怒川ライン下り 4
2. 戦場ヶ原ハイキング
3. 日光山内見学 6
4. なし 14
5. その他 2



理由：4を選んだ人

雨が降って中止になったから

理由：3を選んだ人

申し訳ないですが歴史にそれほど詳しくなかったの.../前に一回行ったことがあるので.../階段が多いです/古いものにあまり興味もってないので/お寺にあまり興味がありません/つまらなくはありませんでしたが、ハイキングの後だったのでつかれすぎてまともに見れませんでした

理由：5を選んだ人

ライン下りが雨で中止になって温泉以外の他にすることがなかったことが残念です

Q.4 グループで取り組む課題はどうでしたか？

日光市の旅/日光山内見学/なんか一生懸命説明は聞きました！/順調で終わりました/今年はクイズしかないので特に課題
ってなかったと思う/みんなで楽しく相談できたと思います/perfect/みんなが積極的に考えました/たのしかったです！/
楽しかったです。でも別のお金がかかる所は入らなかったです…/頑張りました/難しかったです/時間がちょっと足りなかつ
た/すべて暗記するのがむずかしかった/仲良くなりました/良く出来たと思う/課題という範囲がよくわからず。どこで集中
すれば良いかわかりませんでした/色々おぼえることが大変でした～！/ガイドさんの日本語を聞きとれなかった部分
もありましたが、まあまああるていど解りました/難しかったです/けっこう難しかった/ヒントを探するという感じでしたが、
はっきり何を探せば良いのかよくわかりませんでした/とても有益でした。ただみるだけでなく、いろんなことを考えるこ
とができたと思います。

Q.5 研修会中で困ったことがあれば、教えてください

特になし/希望者には日光から帰りの切符をまとめて別料金で購入してほしい/たいしたことではないんですが、
朝起きるのがきつかったです…/部屋が変わる眠れない

Q.6 研修会参加までの間で困ったことがあったら書いて下さい。

困ったことじゃなくて熊本から来るのがたいへんかなと思いました/時間の調整、曜日の調整/月曜日の授業に行けないこと
/道が知らずに東京まで来るのが困りました/交通費が高い/学校の課題とかぶってちょっと困る/集合地を探すことちょ
とわからない/研修会の時期が面接日とかぶって困りました。早めに帰らせていただくことになりましたが、面接がなくて
も学校の授業がある日を休むということが困ります/月曜日がテストだった

Q.7 以下の日本にある世界遺産の中で次回の研修会で行ってみたい所にチェックをしてください

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 奈良 3 | <input type="checkbox"/> 姫路城（兵庫県）2 | <input type="checkbox"/> 屋久島（鹿児島県）8 | <input type="checkbox"/> 白神山地（東北）2 |
| <input type="checkbox"/> 京都 7 | <input type="checkbox"/> 白川郷（岐阜県） | <input type="checkbox"/> 原爆ドーム 厳島神社（広島）5 | <input type="checkbox"/> 日光（栃木） |
| <input type="checkbox"/> 沖縄 13 | <input type="checkbox"/> 知床（北海道）10 | <input type="checkbox"/> 石見銀山（島根） | <input type="checkbox"/> 熊野古道（和歌山）1 |

Q.8 研修会について当てはまるもの全てにチェックをしてください

- ☐ 自分の住んでいるところから近い場所で研修会をしてほしい 7
- ☐ 泊まる場所にはこだわらないので、参加費を安くしてほしい 8
- ☐ 食事にはこだわらないので、参加費を安くしてほしい 6
- ☐ 参加費が少し高くなっても、普段は行けないところに行きたい 17
- ☐ 参加費が少し高くなっても、いいホテルや宿に泊まりたい 8
- ☐ 参加費が少し高くなっても、おいしいものを食べたい 9

Q.9 奨学生研修会について何かご意見はありますか？

ありがとうございます！/もっと時間を長くしてほしい/企画スタッフたちのおかげでとても楽しい時間が過ごせました。
お疲れ様でした、ありがとうございました/もっとお互いに距離を縮めるスポーツやゲームなどがあればいいかなと思いま
す/できれば、山がある所にいきたくないです/遠い学生や研修地域から参加する学生に現地集合でも良いと思う/今年が私
にとっては最後の研修会でしたが、やはり今年も楽しい研修会が行われるように頑張ってください宇野さん、中島さん、
三橋さん、その他の様々な方々にも感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。本当にありがとうございました。/
とても楽しかったです。またよろしく～！/今回の研修会を通じて色々なことを、又は日本の文化を学ぶことができ、
すごく楽しくて、参加して本当によかったと思います。/2泊3日間はちょっと短いと思って次の研修会は、
期間を長くやってくれば良いと思います。/もっと時間を長くしてほしい、一週間にしてほしい/自分の所が遠いから、
都外の学生の交通費はある程度に支給してもらいたい/泊まる場所の近くで、できるだけコンビニがあればいいと思います。

共立奨学生会企画アンケート

Q1 奨学生会に参加したいですか？

1. 参加したい 21 2. どちらともいえない 3 3. 参加したくない 2

Q2 奨学生会の実施時期はいつがいいと思いますか？（いくつ〇をつけても構いません）

1. 夏休み 13 2. 冬休み 5 3. 長期休暇の時以外 2 4. 平日の夜 4 5. 土・日 15

Q3 奨学生会でどんなことをしたいですか？

1. 食事・飲み会 15 2. 日帰り旅行（テーマパーク・もも狩りなど） 8 3. 日本文化体験 8
4. その他 0

Q4 会費はいくらぐらいが適切だと思いますか？

1. 500 円 2 2. 1,000 円 5 3. 2,000 円 15 4. 3,000 円 6

Q5 その他ご希望・ご意見があればご記入ください。

ぜひみんなともう一度会いたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします/遠いなので、参加したいけど、行けないと思います。/東京近郊で行いますので、残念ながら参加できないと思います/去年よりもっと色々な企画をしてほしい/たてもの多いところにいきたい/日本の料理かダンスクラブ

研修会後も...

奨学生で集まる??

研修会が終わっても、またみんなと集まりたい！
そう思う人もいるかもしれませんね。それなら、集まりましょう♪

集まって何をしよう？場所はどうしよう？いつがいいかな？
まだ、決まっていません。

「みんなで BBQ したい」「みんなでカラオケに行きたい」
「日本に来ていろいろなことを体験したけど、みんなの話をもっと聞きたいな。」
皆さんアイデアがあると思います。

そこで、皆のアイデアをまとめて、企画をしてくれる人はいませんか？
やってみたい人は、中島か宇野まで連絡をください。

去年は 9 月に集まって、ボーリングをして、そのあと居酒屋でお酒を飲みながら
お互いの近況などいろいろな話をしました。
企画は、2007 年奨学生の鄭信雨さん & 李雄載さんが中心にやってくれました！ありがとう！！

